

賤ヶ岳

[※ 実施日—2024年06月11日(火)]



(ハイライトシーン)

※弥生班 計10名

① (準備体操)



② (岩崎山登山口から山行開始)



③ (歴史を感じる標識)



⑤ (現地でみつけた植物 ササユリ)



④ (現地でみつけた植物 ツルアリドオシ)



⑥ (余呉湖)



⑦ (賤ヶ岳山頂)



⑧ (賤ヶ岳七本槍の碑)



⑨ びわ湖



(写真3) (戦跡碑 等)



・山道はルートや古戦場標識の案内等、よく整備されている。



(写真5) (賤ヶ岳山頂)



・10:20 山頂到着。晴天で絶景を楽しむ。

(写真6) (賤ヶ岳七本槍の碑)



・バックは琵琶湖。大パノラマが広がる。

(余談)

・賤ヶ岳七本槍とは「賤ヶ岳の戦い」において功名をあげた「七人の若武者」のことを指します。(加藤清正、福島正則、加藤嘉明、平野長泰、脇坂安治、糟屋武則、片桐且元)

・この後、余呉湖の東側廻りのルートで下山。

(写真4) (ここからやや急登に)



・新入会員(大森さん)も頑張ってます。

※[最後に]

- 今回はいつもより多い10名の参加で現地へは車2台での実施となったが、高速道路の渋滞はなくスムーズに移動できた。
- 今回、新入会員1名の参加があったが、山行歴のある新人で特に問題なく、全員和やかに山行できた。
- 山頂では晴天に恵まれ、東に余呉湖、西に琵琶湖の大パノラマが広がり、戦跡碑、戦没者の碑等、歴史と絶景に堪能しました。
- 下山後は長浜黒壁スクエアの観光と昼食もでき、楽しい旅ができました。